

記載例

第二十六号様式別表一（提出用）

令和 年度		種類別明細書(増加資産・全資産用)										所有者名		枚のうち	
※ 所有者コード ※												小浜 太郎			
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	減価償却率	価額	※課税標準額	増減	摘要	
					年号	年	月								
01	2	123456	○×製造機	2	H	29	10	300000	4				修正		
02	6	654321	○×コピー機	1	H	30	3	950000	5						
03															
04															
05															
06															
07															
08															
09															
10															
11															
12															
13															
14															
15															

記載不要

C
備えつけている固定資産台帳の資産の品名、構造、製造業者名等を正確に記入してください。改良費（資本的支出）を有する場合は、取得年次ごとに記入してください。

D
実際に資産を取得した年月を書いてください。（改良費は、本体部の取得時期とは別に、改良を加えた年月を記入してください。）

F
減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表第1、第2、第5から第9までに掲げる耐用年数によってください。法令による短縮耐用年数、中古資産の見積耐用年数によっている場合は、実際に適用している年数を書いてください。

B
管理上、番号を付している会社のみ記入してください。

E
取得価額は、その資産を取得するために要した金額（取得運賃等の附帯費の額を含む）です。改良費の支出分については、本体部とは別に、支出した年度ごとに記入してください。また、国庫補助金等を受け取得した資産で、取得価額の圧縮記帳をしたものについては、圧縮後の価額ではなく、圧縮前の実際の取得価額を記入してください。

G
次に該当する番号に○印をつけてください。
1. 新規 2. 中古
3. 移動 4. その他

A
次に該当する番号を記入してください。
[1] 構築物 [2] 機械および装置
[3] 船舶 [4] 航空機
[5] 車両及び運搬具
[6] 工具・器具及び備品
※資産の種類ごとに取得時期の古い順に記入してください。

H
修正の場合「修正」と書いてください。また、特例区分を書いてください。（変送電用等）